

あいみ富有の里

平成27年11月 2日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyunosato@town.nanbu.tottori.jp

～お知らせ版 第86号～

防犯功労団体表彰を受賞

10月14日とりぎん文化会館で、平成27年度防犯功労団体表彰を受賞した。協議会では平成20年度から「青パト」の承認を受け、小学校児童下校時の見廻り・夏休みの青少年健全育成夜間パト・樹園地夜間パトを実施しており、自主防犯活動が評価されたものである。

また、米子警察署管内5団体の一つとし、ドライブレコーダーの提供を受け、装着することによって、安心・安全な活動に寄与できることとなった。

当協議会では、地域住民の皆さんの協力を得て、安心・安全な地域づくりを目指していく。



ふるさとふれあい ウォークに協賛



高校生通学回数券 助成決定1/2に！

高校生等通学定期券購入補助金対象事業に「回数券」が10月から適用となった。公共交通機関の利用促進と定期券購入者との公平性を図るため、存続委員会から強く要望していたもので教育委員会で取り扱っている。
(総務企画部)



朝鍋ダム周辺草刈ボランティア

10月4日(日)21人の協力を得て、有償ボランティアによる草刈作業を実施した。町から維持管理を委託され年2回実施しているもので、3時間ほどで終了した。(地域づくり部)



都市間交流事業(米子就将公民館祭)



富有の風

ブッポウソウつづき……

この鳥、仏教の「三宝」仏・法・僧＝ブッポウソウと鳴くということで平安時代から霊鳥とあがめられていました。ところが昭和10年6月、日本放送協会名古屋中央放送局(現NHK名古屋放送局)が、愛知県内の鳳来寺山から「ブッポウソウ」と鳴く鳥の鳴き声の実況中継が全国放送されました。

この放送により(詳細は紙面の都合で省略)ブッポウソウ(仏・法・僧)と鳴くのは、コノハズクということがわかり、それ以降名前はブッポウソウのままであるが、この鳥を「姿のブッポウソウ」、コノハズクを「声のブッポウソウ」と呼んで区別されるようになりました。

ちなみに鳴き声は…ゲツゲツと美しいとは言えない声で鳴きます。(I)

行事案内

★青空市

日時:11月8日(日)22日(日) 15:00～
場所:えぶろん

★まちの保健室(健康相談等)

日時:11月26日(木)9:30～11:30
場所:いこい荘

★えぶろんイルミネーションづくり

日時:11月28日(土)13:00～
場所:えぶろん

